



ミシンに向かう姿がよく似合います

キラットさん BEAMBITIOUS

『みんなに愛されるリーダー』

月居服装専門学校
専門課程研究科 2年
斉藤時子さん

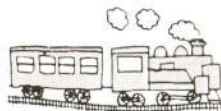
「成績が抜群で明るい性格、しかもだれにでも優しく、全校から慕われている素晴らしい生徒ですよ」とは、斉藤さんを評しての先生の弁。斉藤さんは、鷹巣町から自動車通学する十八歳。学校の始業は八時五十分なのですが、朝の交通渋滞を考慮して七時には家を出発している

といえますから立派なものです。同校の専門課程は、三年間の高等課程を修了した後に進むものなのですが、斉藤さんは、高等課程入学当初から校内の洋裁技術競技会で常に首位の座に君臨、先輩たちをしのぐ優秀さは、そのころから既に表れていたようです。ちなみに現在、紳士服（ポケットなどが多いために複雑な縫製技術を要し、難易度が高いといわれる）を縫い上げた経験を持つのは、校内では彼女だけなのだそう

です。そのうえ、彼女はそんな才能を鼻に掛けるようなこともなく、年齢の上下を問わずだれにでも優しく接します。そのため、同級生はもちろん先輩たちからも慕われ、高等課程一年生のころから生徒会長を務めるといった人望の厚さも持っています。

先生たちからの信頼も厚く、持ち前の優しさでリーダーシップで、時には先生に代わって授業を預かることさえあるのだそうです。

趣味は水泳のほか、スポーツ全般。ふだんは自宅の家事も楽しくこなすそうですから、将来いいお嫁さんになれそうですね。



千葉県発 → 大館着

前略

大館市民になりました

51

☆今回は田町の佐藤龍雄さんご夫婦です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の美佐子と私の父母の四人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

私は大館の出身で、今年の五月、結婚と同時に千葉県八街市からAターンして来たんです。妻は千葉県山武町の出身です。

Q・奥さんから見ると大館の印象はいかがですか？

千葉県とはいっても私が住んでいたのは小さな街だったので、大館には「大きくてにぎやかな街」という印象を持ちました。そのせいでしようか、大館の人たちは自動車の運転が強引（割り込みなど）なように思われ、「怖いところだな」とも感じています。

Q・食べ物や言葉はどうですか？

こちらに来るまでミズという山菜を知らませんでした。また、こちらのフキの太いことにも驚いています。それと、ササダケというタケノコも初めて知りました。千葉にいたころは、タケノコというと、モウソウチクしかなかったものだから。言葉の点で「おもしろいな」と思ったのは、「コエー」という言葉ですね。「疲れた」と言う意味で使っているものなのですが、初めて耳にしたときは「何が怖いのだろう？」と思いましたよ。

Q・大館にどんなことを望みますか？

Aターンするにあたってハローワークで職を探したのですが、全般に賃金の低さを感じました。物価も安くはないようですので、企業の活性化と賃金のアップが必要だと思います。



旅行先（静岡）でのスタッフ